

高 介護保険の 利用者負担額を軽減します

介護保険負担限度額認定

対象サービスの食費と居住費(滞在費)の自己負担額を減額します。

対介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、短期入所生活介護(ショートステイ)、短期入所療養介護

負担限度額 金額は認定条件により異なる

要件 住民税非課税世帯で次の①②全ての要件を満たすかた

- ①住民票を別にしている配偶者(事実婚を含む)がいる場合、そのかたも住民税非課税
- ②預貯金などの額が一定額以下(所得<年金等)により異なる)

社会福祉法人などの利用者負担軽減制度

特別養護老人ホーム(実施していない施設あり)入所者の利用者負担額・食費・居住費を減額します。

減額割合 4分の1 ※高齢福祉年金受給者は2分の1

※生活保護受給者は個室の居住費のみ全額減額

要件 対象施設利用者で、次の①～⑥全ての要件を満たすかた

- ①年間収入が単身世帯で150万円以下(世帯員が1人増えるごとに50万円を加算)
- ②預貯金などの額が単身世帯で350万円以下(世帯員が1人増えるごとに100万円を加算)
- ③日常生活に使う資産以外に活用する資産がない
- ④負担能力のある親族などに扶養されていない
- ⑤介護保険料を滞納していない
- ⑥介護保険負担限度額認定を受けている

介護保険には、要件を満たすと利用料などを減額できる3つの制度があります。減額には申請が必要です。減額が認定されたかたには認定証を発行し、申請した月の初日から減額します。

☎介護保険課介護保険給付係(☎5722-9847、☎5722-9716)

住宅サービス等利用者負担額軽減制度(区の独自の制度)

介護保険の住宅サービス利用者負担額を軽減します。

対訪問入浴介護*、訪問看護*、訪問リハビリテーション*、通所リハビリテーション*、短期入所生活介護(ショートステイ)*、短期入所療養介護*、認知症対応型通所介護*、小規模多機能型居宅介護*、訪問介護、通所介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業の予防給付相当サービス・区独自基準サービス(*介護予防を含む)

減額割合 2分の1

要件 次の①～③全ての要件を満たすかた(生活保護受給者を除く)

- ①住民税非課税世帯で、本人の合計所得が0円または、公的年金等・給与所得控除後の額が10万円以内
- ②利用者が税法上の被扶養者である場合は、扶養者が住民税非課税
- ③住所地に居住する兄弟姉妹、直系血族(子、孫など)が住民税非課税

詳細

詳細は区HP(コード①)をご覧ください。



阿武隈リバーサイドマラソン 参加者バスツアー

マラソン大会は
別途申し込み

めぐろ観光まちづくり協会
(☎5722-6850、☎5722-6891)

友好都市である宮城県角田市で、阿武隈リバーサイドマラソン大会が開催されます。阿武隈川と蔵王山の美しい風景を見ながら走るマラソン大会に参加しませんか。

めぐろ観光まちづくり協会では、大会を通じて角田市と区の友好を深めるため、参加者に貸し切りバスを用意します。大会参加は、事前に別途申し込みが必要です(コード②)。

時11月4日(土)7:30集合、11月5日(日)20:00解散(予定)。

1泊2日

場中目黒GT前(上目黒2-1-1)に集合・解散

対区内在住・在勤・在学者

定20人(先着)※大会参加者1人につき同伴者は1人まで

¥交通費・宿泊費(朝食付き)12,000円

申8月2日から、FAX・Eメールに、阿武隈リバーサイドマラソンツアーと明記の上、住所、氏名(ふりがな)、電話・FAX、年齢、性別、在勤・在学者は所在地・名称、申込種目を書いて、8月25日までに、めぐろ観光まちづくり協会(☎5722-6891、✉meguro@meguro-kanko.com)へ

マラソン大会の事前申し込みは同大会HP(コード②)へ



知っていますか? 今どきの犬の飼いかた



☎生活衛生課生活環境係(☎5722-9505、☎5722-9508)

大切なペットと安全で幸せな生涯を送るために、近隣などへの十分な配慮が必要です。近年変わりつつあるマナーを取り入れ、誰もが過ごしやすいまちとなるようご協力をお願いします。

トイレは家で! 散歩は運動のために!



トイレはできるだけ家で済ませてから、散歩に出掛けましょう。路上は犬のトイレではありません。屋外で排せつしてしまった場合は、フンは必ず持ち帰り、フン尿の臭いや跡が残らないよう水をかけるだけではなく、十分な量の水でしっかりと洗い流してください。

ノーリードはやめましょう!



屋外での放し飼いやノーリードは禁止されています。よくしつけられた犬や小さな犬であっても、犬が苦手な人がいます。かみつき事故や脱走を防ぐために、必ずリードを着け、短く持ちましょう。

しつけは専門家に相談を!



鳴き声が外に響いたり、飼い主の留守中にだけ鳴いている場合があります。困っている場合は獣医師やドッグトレーナーの力を借りて、日頃からのしつけに努めましょう。